（様式1）

平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） 096	**提案機関名**	セレサ川崎農業協同組合

要望問題名　イヌツゲのスポット状枝枯れ症状の原因究明と防除法について

要望問題の内容　【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

川崎市において、数年前から植木のイヌツゲにおいて、スポット的に枝枯れ症状が散発し、発生木では点在するように発生の拡大が見られる。庭木として観賞価値を失っていくイヌツゲが多くなっている。病原菌によるもので、発病のメカニズムはどうか、その究明と防除法について課題解決を望みます。

解決希望年限	①1年以内　[②2～3年以内]　③4～5年以内　④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	[①農業技術センター]　②畜産技術所　③水産技術センター ④自然環境保全センター

備　考　横浜農協管内にも発生があると聞いています。

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	農業環境研究部

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　[⑤調査指導対応]　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）
診断同定・防除技術の確立

対応の内容等

イヌツゲの枝枯れ症状について、横浜川崎地区事務所に問い合わせましたところ、症状から病害が疑われるものの病原菌の調査はまだ実施していないとのことでした。当該症状の原因が、既に報告のあるイヌツゲの病害に該当するものか、あるいは新病害の可能性も含め、病原を明らかにしたうえで発病のメカニズムや防除法を検討する必要があると思います。横浜川崎地区事務所を通じて一度当該症状の診断依頼をいただきますようお願いします。

解決予定年限	①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内

備　考